



議会報告会ふるさと懇談会

部員 畜産生産資材価格高騰対策支援事業で町から支援いただき大変助かっています。しかし、農業経営を取り巻く環境

農業等担い手不足

7人の女性部員との懇談会は、最初に高宮議長から「このふるさと懇談会は、皆さんとごつくばらんに意見交換を行い、そのご意見を参考にしながら町勢発展のため、今後の議員活動に生かしていきたいと考えて開催しています。」とあいさつがありました。女性部員と議員の主な意見交換は次のとおりです。

7月13日にJA新しいわて女性部葛巻支部（漆真下トヨ支部長）役員と、モウモウ館において、町政などに対する意見交換を行いました。その内容をお知らせします。

部員 共働きや、核家族のため子育てのサポートを必要としている若い親がいると思うので、子育てのサポート事業があっても良いのでは。

子育て支援対策

この大会は、葛巻町、岩手町、雫石町の3町議会が、共通する地域課題の早期解決に向けてお互いに協力して検討するために、毎年開催しています。大会では、道路整備など6項目の要望事項を、各町の議会議員がそれぞれ提案。本町からは、下屋敷幸男議員が「農業振興対策の推進」について、経済社会の急激な変化と国際情勢により農業経営は多大な影響を被っていることから、農業経営が継続できるよう万全な措置を図ることなどのほか、

は厳しい状況で、若者が農業に希望を見いだせない状況です。高齢化で様々な場面で担い手不足を感じます。若者が生き生きと活動できる場やイベントがあればと考えますが、良い方法があれば教えてください。農業だけでなく、自治会や消防団なども担い手が不足しています。町の施策であるらうしやい葛巻子育て支援住宅のある小屋瀬では、子どもの数が増えるなど実績を上げています。事例もありませんが、若者がいないなど、担い手不足は共通の課題であるので、今後、一緒に考えていきたいと思えます。



部員 河川の草刈りについて、70代以上の高齢者が行っています。法面などを草刈り機で刈るときは危険を伴いますが、けがをしたときは保障され

環境整備の安全

現在の状況を確認しながら、担当課などと協議をしていきたいです。

として給付金や医療費助成など経済的支援を手厚く行っています。経済的支援のほかに、仕事をしながら子育てをしていく上で、何か提言があれば聞かせていただきたいです。



ふるさと懇談会で議員と意見を交わす女性部員



病児保育施設があると働く親は大変助かると思います。

「林業振興対策の推進」についての2件を提案し、満場一致で承認されました。

要望6項目は、8月に地区議会議員大会が地区選出議員と関係機関の連携を機関に対して要望活動を行います。10月には岩手県選出国会議員や関係機関に要望を行う予定です。要望の主な内容は上の表のとおりです。



～岩手地区議員大会～

地域の課題早期解決へ

決議文を朗読する高宮一明議長

岩手地区議会議員大会 要望提案内容 (要約)

1. 広域的な観点からの道路整備促進
2. 地域振興の観点からの道路整備促進
3. 県立高等学校の存続と魅力ある学校づくり
4. 農業振興対策の推進
5. 林業振興対策の推進
6. テレビ共同受信施設の施設改修費に対する財政支援制度の創設

この大会は、葛巻町、岩手町、雫石町の3町議会が、共通する地域課題の早期解決に向けてお互いに協力して検討するために、毎年開催しています。大会では、道路整備など6項目の要望事項を、各町の議会議員がそれぞれ提案。本町からは、下屋敷幸男議員が「農業振興対策の推進」について、経済社会の急激な変化と国際情勢により農業経営は多大な影響を被っていることから、農業経営が継続できるよう万全な措置を図ることなどのほか、

講演 「行政を動かす一般質問のポイント」 株式会社 廣瀬行政研究所 廣瀬 和彦 氏



講演する 廣瀬和彦氏

岩手地区議員大会終了後、株式会社廣瀬行政研究所の廣瀬和彦氏による「行政を動かす一般質問のポイント」と題した講演会が開催されました。廣瀬氏は、何のために質問するのか、質問において重要なことなど事例を交えた実践的な内容で、新聞やインターネットなどの情報のみではなく、住民と接点を持ち、住民の声を集約した質問でなければならぬと話していました。今後の議会での一般質問に大変参考となる内容でした。



提案の説明をする下屋敷幸男議員

道路整備促進など 要望6項目を決議

岩手地区議会議員大会主催による、第70回岩手地区議会議員大会が6月27日、栗石町中央公民館「野菊ホール」で開催されました。構成する3町の議会議員、来賓として県議会議員と町長など約60人が参加し、さらなる地域の発展を相互に確認しました。